

ユニークな新型「N-VAN」登場

軽バン初のセンターピラーレス仕様で荷物の積載効率を大幅に向上



エンジンと燃料タンクのレイアウトを工夫し、荷室の床をとことん低くしたことで、タテに広がる大空間を実現。軽バン初のピラーレス仕様の採用により助手席側に大きな開口部を確保。荷物の積み降ろしを大幅に向上させている

Honda は、新型軽バン「N-VAN(エヌバン)」を2018年7月13日に発売した。ユニークなボディ構造を有したN-VANは、運送業での集配作業をはじめ、移動販売車などへの活用も期待できることから本号ではその魅力を詳しく紹介することにした。

新型N-VANは、働く人々の生活を見つめ、さまざまな仕事での使いやすさや優れた走行性能、安全性能を追求し、軽バンの新基準となることを目指して開発されている。

軽バンとしての機能性を追求した「G」「L」に加え、質



感の高いインテリアや便利な装備、充実したカラーラインアップで個性を際立たせた「+STYLE」のタイプを設定。商用ニーズのみならず幅広い用途に利用できる車両となっている。

N-VANは、「N-BOX(エヌボックス)」のプラットフォームを最大限に活用しながら、軽バンに求められる広い積載スペースと積載作業の効率性を追求。燃料タンクを前席の下に収めるHonda独創のセンタータンクレイアウト採用により荷室を低床化し、高さのある荷物の積載にも対応できる荷室空間としている。また、リアシー

トに加え、助手席にもダイブダウン機構を採用することで、助手席からリアシート、テールゲートまでフラットな空間を実現。さらに、軽バン初のセンターピラーレス仕様により、助手席側(左サイド)に大きな開口部を設定し、後部ゲートと使い分けることで、さまざまなシーンで荷物の積載作業をさらに効率よく、スムーズに行うことを可能にしている。

長時間移動での快適性を追求したスムーズな加速や振動を抑えた乗り心地と、商用ユースに合わせて効率性を高めたエンジンと車両の軽量化により、クラストップレ



快適なドライバース空間の確保で集配作業の効率もアップできる

ペルの低燃費を両立。さらに、ドライバースシートは長時間の運転と頻繁な乗り降りに配慮するため、腰へのサポート強化と乗用車同等サイズのシートフレームを採用。ドライバーへの身体への負担軽減に貢献する。

さらに、Hondaの軽バンとしては初となる、先進の



低い床の採用で、スムーズな乗り降りが可能。フロントタイヤの位置を前方に設定し、運転席の足元スペースのゆとりを確保している



大開口の助手席側、後部、右サイドからの積み降ろし作業が行える。「どれだけ積めるか」だけでなく「どう積むか」の動線が考慮されている



乗車人数や荷物の量などでシートのレイアウトが変更可能だ。(上) 1名乗車時(助手席&荷室フラットモード) / 1名乗車時(助手席テーブルモード) (中) / 2名乗車時(助手席&荷室フラットモード) (下)

安全運転支援システム「Honda SENSING (ホンダ センシング)」を全タイプに標準装備とした。

また、軽量かつ高強度な素材を各所に配置することで衝突安全性能に貢献するとともに、助手席ドアと左側スライドドアには、センターピラーの機能を内蔵したドアインピラー構造を採用し、ドアオープン時には、大口の開口部を実現しながらもドアクローズ時はピラー構造と同等の衝突安全性能を確保している。

なお、メーカー希望小売価格は1,267,920円～1,799,280円(税込)。月間販売計画台数は3,000台となっている。

■新型 N-VAN の主な特長

(1) 利便性



助手席の足元と後方に2個ずつ、荷室フロアに4個、合計8個のフックを装備。ラッシングベルトや紐などで荷物を固定できる



荷室の左右壁面とテールゲートの内側に、合計28個のユーティリティーナットを装備。キャップを外すとM6サイズのネジ穴として使用でき、パイプや棚、金具などを取り付けて空間を自由にアレンジできる

◇FFプラットフォームの低床フロアと助手席ダイブダウンで、大空間の荷室を実現

・N-BOXで新規開発したプラットフォームをベースとし、商用向けに専用設計。FFと特許技術「センタータンクレイアウト」による低床化で、高さのある荷物も積載可能な大空間の荷室を実現。

・助手席スペースにも荷物が積めるよう、リアシートに加え、助手席シートにもダイブダウン機構を採用。ダイブダウンした助手席からリアシート、テールゲートにかけてフラットにつながる広々とした空間を実現し、長尺物の積載も可能。

◇助手席側ピラーレス採用による「ダブルビッグ大開口」で、積み下ろし効率を向上



アイデアを投稿すると選考によりカスタマイズした N-VAN が 1 名にプレゼントされるキャンペーンが実施されている。左側大開口の N-VAN は移動店舗のベース車としての利用価値も高い

・助手席側からのスムーズな積み下ろしを可能にするため、軽バンとして初めてセンターピラーレスを採用。長尺物などの積み下ろし作業における使い勝手を向上。荷室スペースを活用し、アイデア次第で移動店舗などの新しい用途の可能性を広げる。

・荷室には広い開口幅と低床設計によって大開口を実現したテールゲートと、センターピラーレスとした助手席

側のワイドな開口の2つの大開口からアクセスが可能。交通量の多い場所や狭い場所などの作業域が限られたシーンや、複数人での積み降ろしなど、さまざまな環境下で作業の効率性を高めることができる。

(2) 走行性能

◇荷物を積載した状態でもストレスなく移動できる、優れた走行性能と乗り心地、低燃費を実現

・商用貨物車特有の積載負荷や使われ方に配慮し、N-BOX で採用した高効率エンジンをベースに N-VAN 向けに最適化。低速から高トルクを発生するとともに優れた燃費性能を達成。

・トランスミッションには CVT と 6MT を設定。スムーズな走りや静粛性を実現。

(3) 安全性能

◇ Honda SENSING を全タイプに標準装備

・Honda の軽バンに初採用となる先進の安全運転支援システム Honda SENSING は、8つの機能に加え、後方誤発進抑制機能ならびにオートハイビームも搭載。

◇高水準の衝突安全設計ボディ

・助手席側センターピラーレスを実現するため、助手席ドアと左側スライドドアには、ピラー相当の強度を持たせたドアインピラー構造を採用。ドアクローズ時はピラー構造と同等の衝突安全性能を確保。

(4) 快適性能

◇長時間の運転と頻繁な乗り降りに配慮したドライバー

ズシート

・繰り返しの乗り降りに対する身体への負担を軽減するため、低床設計を採用し足の運びをスムーズにするとともに、腰の上下運動を最小限とする位置にシート座面高を設定。また、腰をしっかりサポートすることで、長時間の着座でも疲れにくい姿勢を保持。

・繰り返しの乗り降りによるシートクッション生地の破れを抑えるため、クッション生地をサイドから下にまで一枚生地で張り込み、縫裁ラインを解消。摩耗のきつかけを最小限とすることで破れにくいシートを実現。

■「あなただけの N-VAN」募集企画

今回の N-VAN 発売に合わせて、2018 年 7 月 12 日～8 月 8 日の期間、N-VAN をフル活用したアイデアを募集する企画「# NVAN_Dream あなたの夢をツイートして世界に一台の N-VAN をつくろう！」が行われている。詳しくは専用 HP 《<http://www.honda.co.jp/N-VAN/dream/>》にアクセスしていただきたい。

ジョロダローラースケート&レール

Joloda

ジョロダと呼ぶのはジョロダ社製品だけ!



〈ジョロダの特色〉

- ・LowリフトとMAXの2種類があります。
- ・Lowリフトは従来からの構造であり堅牢。(2500kgの物を持ち上げることが可能になっています。)
- ・MAXは上昇高がLowリフトより40%程高く上がるように設計されています。

〈注意〉

- ・ジョロダローラースケートは専用のレール上でお使いください。
- ・ジョロダローラースケートの前後には緊急用ブレーキ装置が付いています。システムの架装に際しては、固定型及び伸縮自在型ストッパーを取付けられることをおすすめします。



イギリスでデザインされ、製造されたジョロダローラースケート及びレールは世界中で使用されています。

日本ボディーツ工業株式会社

URL <http://www.nihonbody.com>
 本社 06-6458-5151 東京支店 045-715-1211
 西日本支社 0949-33-3000 北関東支店 0270-63-1811
 北海道支店 0133-73-0234 中部支店 0572-54-0800